

第40回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	林ゼミⅢ
チーム名	嗚呼林ゼミ
タイトル	クラウドコンピューティング
テーマ群	e)産業・企業
メンバー	◎松野 弘嗣, 青山 久美, 青山 龍一, 上野 美香子, 大久保 英郎, 神前 亮平 狐島 将弘, 遠矢 辰彦, 浜田 明良, 濱野 恭兵, 蓬莱 萌, 堀内 郁美 間処 裕也, 三浦 和真, 三宅 俊輔, 村上 晴也, 望月 宣宏, 山下 幸宏
研究計画内容	<p>私たち「チーム 嗚呼林ゼミ」はクラウドコンピューティングについて研究・発表を行います。</p> <p>みなさんはクラウドコンピューティングという名前をご存知でしょうか。聞きなれない言葉だと思いいになった方がおられるでしょう。</p> <p>最近、放送されている NEC のクラウドコンピューティングのテレビコマーシャルをご覧になった方もおられると思います。</p> <p>しかしその詳細について詳しく知っておられる方は少ないのではないのでしょうか。また元々は別の名前であったサービスやコンテンツが実はクラウドコンピューティングであったとはご存知でしょうか。それらはみなさんの生活に深く関わっているかもしれません。</p> <p>私たちは「クラウドコンピューティングとは何か」をみなさんにご説明いたします。それと共に、クラウドコンピューティングやそれらに関連するサービスが、どのような利益を我々にもたらすのか。またどのような弊害を伴っているのか。また私たちが知らず知らずクラウドコンピューティングに関連するサービスを使うことにより、サービスの提供者は莫大な利益を得て、また別のサービス提供者は大きな損害を被っているのかもしれない。</p> <p>さらには私たちの知らないところで、私たち自身の個人情報が取り扱われているのかもしれない。</p> <p>クラウドコンピューティングの光と闇の部分の両方を深く考察すると共に、その“目的”や私たちの“クラウドの利用方法”をみなさんと共に考えていただきたいと思います。</p>